

## C08 有機高分子化合物；その製造または化学的加工；それに基づく組成物

### 注

( 1 ) このクラスは下記の高分子化合物それ自体は包含しない：

- ペプチド，例．タンパク質，はサブクラス C 0 7 K に包含される。[ 2 0 1 2 . 0 1 ]

- スクレオシド基，例．核酸，の糖類基でリンクされたリン酸塩またはポリリン酸塩基を別個に持つ化合物で，2 個以上のモノスクレオチドユニットを含むものは，グループ C 0 7 H 2 1 / 0 0 に包含される。[ 2 0 1 2 . 0 1 ]

- 遺伝子工学に関する DNA または RNA，ベクター，例．プラスミド，またはその分離，製造または精製はグループ C 1 2 N 1 5 / 0 0 に包含される。[ 2 0 1 2 . 0 1 ]

( 2 ) 化合物または組成物からなる殺生物剤，有害生物忌避剤，有害生物誘引剤または植物生長調節剤は，サブクラス A 0 1 P にも分類される。[ 8 ]

## C08B 多糖類；その誘導体（グリコシド結合によって相互に結合された 5 個以下の糖類基を含む多糖類 C 0 7 H；発酵または酵素を使用するプロセス C 1 2 P 1 9 / 0 0；セルロースの製造 D 2 1）[ 4 ]

### 注

化合物の治療活性は，サブクラス A 6 1 P にさらに分類する。  
[ 7 ]

### サブクラス内の索引

セルロースおよびその誘導体

セルロースの予備処理 .....	1/00
エステル .....	3/00, 5/00, 7/00, 13/00, 17/00
エーテル .....	11/00, 13/00, 17/00
キサンテート .....	9/00
その他の誘導体 .....	15/00
セルロースの再生 .....	16/00
でんぷん；分解もしくは非化学的に変性されたでんぷん；アミロース；アミロペクチン .....	30/00
でんぷん，アミロース，またはアミロペクチンの化学的誘導体	
でんぷんの誘導体 .....	31/00
アミロースの誘導体 .....	33/00
アミロペクチンの誘導体 .....	35/00
他の多糖類 .....	37/00

### 製造

1/00	セルロース誘導体を製造するためのセルロースの予備処理
1/02	・エステル化のためのセルロースの精製
1/04	・ニトロセルロースの製造用
1/06	・エーテル化のためのセルロースの精製
1/08	・アルカリセルロース
1/10	・アルカリセルロース製造装置
1/12	・浸漬装置

1/14	・老成装置
3/00	セルロース有機酸エステル製造
3/02	・エステル化触媒
3/04	・ぎ酸セルロース
3/06	・酢酸セルロース
3/08	・炭素数 3 以上の一塩基性有機酸の
3/10	・炭素数 5 以上のもの
3/12	・多塩基性酸の
3/14	・有機酸残基に置換基，例．NH <sub>2</sub> または C 1，を有する有機酸の
3/16	・セルロースの混合有機酸エステル製造
3/18	・酢酸 酪酸
3/20	・セルロースの繊維構造を保持したままのエステル化
3/22	・精製を含む，エステル化の後処理
3/24	・加水分解または老成
3/26	・セルロースエステルの単離
3/28	・沈でんによるもの
3/30	・安定化
5/00	セルロース無機酸エステル製造
5/02	・硝酸セルロース
5/04	・精製を含む，エステル化の後処理
5/06	・硝酸セルロースの単離
5/08	・安定化
5/10	・粘度低下
5/12	・有機液体による水の置換
5/14	・硫酸セルロース
7/00	セルロース有機酸無機酸混合エステルの製造
9/00	セルロースキサンテートまたはビスコースの製造
9/02	・硫化機；溶解機
9/04	・連続法
9/06	・1 段法
11/00	セルロースエーテルの製造
11/02	・アルキルまたはシクロアルキルエーテル
11/04	・置換炭化水素基をもつもの
11/06	・ハロゲン置換炭化水素基をもつもの
11/08	・水酸基含有炭化水素基をもつもの；そのエステル，エーテルまたはアセター
11/10	・酸基で置換されたもの
11/12	・カルボキシル基で置換されたもの
11/14	・窒素含有基をもつもの
11/145	・塩基性窒素をもつもの，例．アミノアルキルエーテル [ 2 ]
11/15	・カルバモイル基をもつもの [ 2 ]
11/155	・シアノ基をもつもの，例．シアノアルキルエーテル [ 2 ]
11/16	・アリールまたはアラールアルキルエーテル
11/18	・置換炭化水素基をもつもの
11/187	・オレフィン性不飽和基をもつもの [ 2 ]

11/193	・混合エーテル，すなわち 2 以上の異なるエーテル基をもつエーテル [ 2 ]	31/06	・・無機酸の [ 2 ]
11/20	・精製を含む，エーテル化の後処理	31/08	・エーテル [ 2 ]
11/22	・・単離	31/10	・・アルキルまたはシクロキルエーテル [ 2 ]
13/00	セルロースエーテルエステル製造	31/12	・・異種原子で置換されたアルキルまたはシクロアルキル基をもつもの [ 2 ]
13/02	・セルロースエーテルキサンテート	31/14	・・アリールまたはアラキルエーテル [ 2 ]
15/00	他のセルロース誘導体または変性セルロースの製造	31/16	・エーテル エステル [ 2 ]
15/02	・酸化セルロース；ヒドロセルロース；セルロース水和物	31/18	・酸化でん粉 [ 2 ]
15/04	・・カルボキシセルロース，例．二酸化窒素による酸化により製造されたもの	33/00	アミロースの化学的誘導体の製造 [ 2 ]
15/05	・炭素，水素，酸素，ハロゲンおよび硫黄以外の元素を含有する誘導体（リン酸エステル C 0 8 B 5 / 0 0 ） [ 2 ]	33/02	・エステル [ 2 ]
15/06	・・窒素を含むもの [ 2 ]	33/04	・エーテル [ 2 ]
15/08	・セルロースの分別，例．セルロース結晶の分離 [ 2 ]	33/06	・エーテル エステル [ 2 ]
15/10	・セルロースの架橋 [ 2 ]	33/08	・酸化アミロース [ 2 ]
16/00	セルロースの再生 [ 2 ]	35/00	アミロペクチンの化学的誘導体の製造 [ 2 ]
17/00	セルロースのエステル化またはエーテル化装置	35/02	・エステル [ 2 ]
17/02	・セルロース有機エステル製造用	35/04	・エーテル [ 2 ]
17/04	・硝酸セルロース製造用	35/06	・エーテルエステル [ 2 ]
17/06	・セルロースエーテル製造用	35/08	・酸化アミロペクチン [ 2 ]
30/00	でん粉，分解もしくは非化学的に変性されたでん粉，アミロース，またはアミロペクチンの製造 [ 4 ]	37/00	グループ C 0 8 B 1 / 0 0 ~ C 0 8 B 3 5 / 0 0 に分類されない多糖類の製造；その誘導体（セルロース D 2 1 ） [ 4 ]
30/02	・予備処理，例．原料の粉砕（予備洗浄のための装置 A 2 3 N ） [ 4 ]	37/02	・デキストラン；その誘導体 [ 2 ]
30/04	・抽出または精製 [ 4 ]	37/04	・アルギン酸；その誘導体 [ 2 ]
30/06	・乾燥；成形 [ 4 ]	37/06	・ペクチン；その誘導体 [ 2 ]
30/08	・でん粉懸濁液の濃縮 [ 4 ]	37/08	・キチン；コンドロイチン硫酸エステル；ハイアルuron酸；その誘導体 [ 2 ]
30/10	・でん粉を抽出した材料からの脱水を包含する，でん粉抽出物からの残留物の取り出し [ 4 ]	37/10	・ヘパリン；その誘導体 [ 2 ]
30/12	・分解または非化学的に変性されたでん粉；でん粉の漂白（でん粉の化学的誘導体の製造 C 0 8 B 3 1 / 0 0 ） [ 4 ]	37/12	・寒天；その誘導体 [ 2 ]
30/14	・・冷水に分散可能なまたは予備糊化されたでん粉 [ 4 ]	37/14	・ヘミセルロース；その誘導体 [ 2 ]
30/16	・・そのための装置 [ 4 ]	37/16	・シクロデキストリン；その誘導体 [ 2 ]
30/18	・・デキストリン [ 4 ]	37/18	・貯蔵炭水化物，例．グリコーゲン，イヌリン，ラミナリン；その誘導体 [ 4 ]
30/20	・アミロースまたはアミロペクチン（その化学的誘導体 C 0 8 B 3 3 / 0 0 ， C 0 8 B 3 5 / 0 0 ） [ 4 ]		
31/00	でん粉の化学的誘導体の製造（アミロースの化学的誘導体 C 0 8 B 3 3 / 0 0 ；アミロペクチンの化学的誘導体 C 0 8 B 3 5 / 0 0 ） [ 2 ]		
31/02	・エステル [ 2 ]		
31/04	・・有機酸の [ 2 ]		